

【記入例】

(第1面)

二級建築士(木造建築士)免許申請書

私は、二級建築士(木造建築士)の免許を受けたいので、本籍の記載のある住民票の写しを添え、申請します。

私は、下記事項が真実で、かつ正確であることを誓います。

令和●●年●●月●●日

氏 名 岩手 太郎

岩手県指定登録機関
一般社団法人岩手県建築士会 様

ふりがな氏名	いわて たろう 岩手 太郎	生年月日	平成●●年●●月●●日生	写真 1 縦 4.5cm、横 3.5cm の写真の裏面に氏名及び撮影年月日を記入してのりで貼り付けてください。 2 貼付した写真は免許証に転写されます。
本籍	岩手県●●市●●町●●丁目●●-●●	性別	男・女	
現住所	〒●●●-●●●● 岩手県●●市●●町●●-●● ●●アパート●●号室 電話 ●●●-●●●-●●●●			
試験	二級建築士(木造建築士)試験に合格した年 令和●●年			
	合格通知書日付	令和●●年12月●●日	合格番号	1C-●●●●●▲号
登録申請区分	1 学歴 ☒ 2 学歴+実務 ☐ 3 実務 ☐ 4 建築設備士 ☐ 5 建築士法第4条第5項 ☐			
1 学歴により申請する場合のみ記入	学校名	学部名・学科名	入学・卒業(修了)年月	
	●●大学	●●学部●●学科	H28年4月入学 R2年3月卒業(修了)	
			年 月 入学 年 月 卒業(修了)	
2 学歴+実務により申請する場合のみ記入	学校名	学部名・学科名	入学・卒業(修了)年月	
			年 月 入学 年 月 卒業(修了)	
			年 月 入学 年 月 卒業(修了)	
3 実務により申請する場合のみ記入	建築実務経験期間の合計		年 月	
4 建築設備士の資格により申請する場合のみ記入	合格(受講)証書番号又は登録番号		合格(修了)年月日	
	第 号		年 月 日	
5 建築士法第4条第5項により申請する場合のみ記入	免許の名称	免許者名	免許の年月日	資格認定書の年月日
			年 月 日	年 月 日

(第2面)

欠 格 事 由	1 禁錮以上の刑に処せられたことがありますか。 あるときはその罪及び刑_____ あるときはその刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日_____年 月 日	ある ☐	ない ☒
	2 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられたことがありますか。 あるときはその罪及び刑_____ あるときはその刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日_____年 月 日	ある ☐	ない ☒
	3 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 あるときは、その日_____年 月 日	ある ☐	ない ☒
	4 建築士法第10条第1項の規定による業務の停止の処分を受け、その停止の期間中に建築士法第9条第1項第1号の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 業務の停止の処分を受けたことがあるときは、その停止の期間_____年 月 日から _____年 月 日まで	ある ☐	ない ☒
	5 精神の機能の障害により建築士の業務を適正に行うに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない状態ですか。	はい ☐	いいえ ☒
※受付欄		※登録番号	第 _____ 号
		※登録年月日	_____年 _____月 _____日

以下の事項は、円滑な登録実施のために必要となりますので、記入についてご協力ください。

告 示 等 に 基 づ く 学 歴 等 区 分 (登 録 申 請 時)	☒ 5 0 大学・短大・高専卒 40 単位	☐ 5 1 職能大（短大）卒 40 単位	☐ 5 2 大学・短大・高専・ 職能大等卒 30 単位	☐ 5 3 大学・短大・高専・ 職能大等卒 20 単位
	☐ 5 4 高校・中学卒 20 単位	☐ 5 5 高校・中学卒 15 単位	☐ 5 6 専修（高校卒） 2 年以上 40 単位	☐ 5 7 専修（高校卒） 2 年以上 30 単位
	☐ 5 8 専修（高校卒） 1 年以上 20 単位	☐ 5 9 専修・職訓校（中学卒） 2 年以上 15 単位	☐ 6 0 専修・職訓校（中学卒） 1 年以上 10 単位	☐ 6 1 職訓校（高校卒） 3 年以上 30 単位
	☐ 6 2 職訓校（高校卒） 1 年以上 20 単位	☐ 6 3 職訓校（中学卒） 3 年以上 20 単位	☐ 6 4 実務経験	☐ 6 5 その他 （建築設備士等）

注意 数字は、算用数字を用い、※欄は記入せず、□のある欄は該当する□の中にレ印を付けてください。